

2022年8月8日  
株式会社シナジアパワー

(プレスリリース)小売電気事業の終了について

株式会社シナジアパワー(取締役社長:会田喜之、以下「当社」)は、今般の燃料価格高騰や卸電力市場の取引価格高騰の長期化等に伴う事業環境の著しい悪化により、今後の事業継続が困難と判断し、2022年11月30日をもって小売電気事業を終了することとしました。

当社は、2015年に東北電力株式会社(取締役社長 社長執行役員:樋口康二郎、以下「東北電力」)(※1)と東京ガス株式会社(代表取締役社長:内田高史、以下「東京ガス」)の共同出資により設立され、互いが有する事業ノウハウと競争力のある電源、販売チャンネルを最大限活用し、関東圏の高圧・特別高圧のお客さまに電力を販売してきました。

しかしながら、昨今の電力需給ひっ迫に伴う卸電力市場価格の高騰、さらにはロシアによるウクライナ侵攻を契機とした世界的な燃料価格高騰等により、当社を取り巻く事業環境は大変厳しい状況にあります。

当社としては、小売電気事業の継続に向け、コスト低減や出資会社である東北電力、東京ガスからの支援などさまざまな経営努力に加え、お客さまのご協力のもと電気料金の見直し等を進めてきましたが、卸電力市場の不確実性が高まる中で、収支改善・経営再建の見通しが立たず、今後の事業継続が困難であるとの判断にいたりました。

なお、ご契約中のお客さまへのご案内は別紙をご覧ください。

※1:樋口の「樋」は、一点しんによる

以上

**別紙** お客さまへのご案内文

2022年8月8日

お客さま各位

株式会社シナジアパワー  
取締役社長 会田喜之

**【重要なお知らせ】弊社電力サービス事業の終了につきまして**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素より弊社電力サービスをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

弊社は、2015年に東北電力株式会社と東京ガス株式会社の共同出資により設立され、互いが有する事業ノウハウと競争力のある電源、販売チャネルを最大限活用し、関東圏の高圧・特別高圧のお客さまに電力を販売して参りました。

このような中、2020年度の冬に電力需給がひっ迫し、電力の市場取引価格が急激に高騰して以降、原油や液化天然ガス(LNG)、石炭等、発電にかかる燃料価格が世界的に高騰し続けております。

さらには、今般のロシアによるウクライナ侵攻の影響を受け燃料価格高騰に拍車がかかり、6月の卸電力市場の取引価格(月間平均)は前年同月比で約3~4倍で推移する等、弊社を含む小売電気事業者を取り巻く環境は大変厳しい状況が続いております。

弊社としましては、電力サービス事業の継続に向け、これまでコスト低減や出資会社からの支援など様々な経営努力に加え、お客さまのご協力のもと電気料金の見直し等も進めて参りました。

しかしながら、2020年度から採算の取れない状況が続いており、電力供給にかかる費用の改善の見通しが立たない中で、これ以上の事業継続が困難となり、このたび、**2022年11月30日を以って弊社電力サービス事業を終了させていただくことといたしました。**

お客さまには、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、すみやかに他の小売電気事業者への切替をご検討いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、契約切替のご検討およびお手続きに必要な期間を確保するため、電力サービス事業の終了日である2022年11月30日までは、責任をもって供給を維持できる体制を整えております。

他の小売電気事業者との契約が難しい場合には、一般送配電事業者である東京電力パワーグリッド株式会社によってセーフティネットとして提供される最終保障供給に申し込むことができます。**ご不明な点がございましたら、弊社お問合せ専用ダイヤルまでお問合せください。**

何卒、弊社を取り巻く事業環境の急激な変化等、諸般の事情をご賢察、ご理解いただきますよう、また、急なお知らせとなりましたこと、ご容赦くださいますよう伏してお願い申し上げます。

最後になりますが、長年、多岐にわたりご愛顧賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

敬具

## ご契約中のお客さまへ

お客さまのご契約情報、および契約切替のお手続き等につきましては、2022年8月10日に発送させていただきますダイレクトメールにて、改めてご案内させていただきます。

なお、本件に関するお問合せは、下記のお問合せ専用ダイヤルまでご連絡ください。

**【お問合せ専用ダイヤル】 0120 - 583 - 017**

[受付時間: 平日 9:00~17:30]